

通学路合同点検 再点検箇所図(檜山郡上ノ国町 上ノ国小学校校区)



北村地区

①変則的な交差点のため、混雑するうえ、見通しも悪い。

【対策】
交差点の改良を検討。(函館開発建設部)

【R6.7.24再点検】
ラウンドアバウトを整備した事により安全が確保された。

②町道高校裏通り線から線路を越えて国道にショートカットをする人がいるため、歩行者と自転車が錯綜し危険。

【対策】
住宅地と国道を結ぶ通学路の歩道整備と、大留山崎線の混雑を緩和することを目的とした町道高校裏通り線の延伸を検討。(上ノ国町施設課)

【R6.7.24再点検】 取付道路を整備したことにより安全が確保された。

③現道(町道高校裏通り線)に歩道がなく、路肩も狭いため歩行者が車両と接触の危険性がある。

【対策】
歩道の設置及び、路肩幅の妥当性を検討。(上ノ国町施設課)

【R6.7.24再点検】
歩道を設置し、路肩幅を拡幅したため安全が確保された。

⑥国道における歩道の狭小部があるため(両側)、自転車通学者や歩行者などのすれ違い時に危険を伴う。

【対策】
歩道の拡幅を検討。(函館開発建設部)

大留地区

⑦冬期における道道の歩道幅が狭く(両側)、歩行者のすれ違いが困難。

【対策】
歩道の拡幅を検討。(函館建設管理部)

⑥町道大留山崎線に歩道がなく、見通しも悪い。

【対策】
曲線の改良及び歩道の設置を検討。(上ノ国町施設課)

⑤町道の曲線内に団地入口と高校入口が接続。

【対策】
曲線の改良及び団地・高校入口の移設を検討。(上ノ国町施設課)

【R6.7.24再点検】
線形改良及び取付道路の再構築を行ったため安全が確保された。

④木古内方面と小砂子方面のバス停が離れているため不便を強いられている。また冬期には狭い道道の歩道と国道歩道の狭小部を通らなければならない。

【対策】
バス停留所の集約を検討。(上ノ国町施設課)

【R6.7.24再点検】
歩道幅が確保されている事を確認したため問題なし。

【R6.7.24再点検】
歩道幅が確保されている事と冬期の除雪が徹底されていることが確認済であるため問題なし。

【R6.7.24再点検】
線形改良及び歩道を設置したことにより安全が確保された。

⑤町道の曲線内に団地入口と高校入口が接続。

【対策】
曲線の改良及び団地・高校入口の移設を検討。(上ノ国町施設課)

【R6.7.24再点検】
大留複合施設裏に集約。

新村地区